

第45回 島根県ユースサッカーU-12交歓優勝大会 開催要項

1 目的

少年・少女がサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレイの精神を学び、社会生活に必要な協力の心を培い、正しく力強く生きることを願って開催する。

2 主催

一般社団法人島根県サッカー協会

3 後援

島根県教育委員会

4 主管

一般社団法人島根県サッカー協会第4種委員会
一般社団法人島根県サッカー協会益田支部

5 期日

2023年6月10日（土） 予選リーグ
6月11日（日） 決勝トーナメント・フレンドリーマッチ

6 会場

「ひだまりパークみと」
住所 益田市美都町笹倉341

7 参加資格

- (1)大会実施年度に第4種加盟登録したチームであること(準加盟チームを含む)
- (2)上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- (3)「参加選手」は、公益財団法人日本サッカー協会発行の「加盟チーム」の選手証(背番号を記載し、写真貼付された一覧表)を持参すること。
- (4)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。「掌握指導する責任ある指導者」とは大会が円滑に運営できるよう指導し、選手の健康・安全等に十分に留意、指導ができ、それに対処できる指導者である。また、引率指導者は公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)を有すること。また、引率指導者は大会期間中資格証を携帯すること。(電子媒体による提示も可能)
- (5)「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (6)「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全傷害保険)に加入していること。
- (7)「参加選手」は支部大会から県大会(全山陰、フジパンカップ中国大会)まで同一の「加盟チーム」に登録していること。
- (8)「参加選手」は自チーム1時間前までに選手カードのチェックを済ませること。
- (9)「参加選手」の選手証は紙媒体に限り、登録システムから出力した背番号順の一覧表形式を提出すること。選手証はカラー印刷したもので、濡れても文字がにじまないようにしたものを提出する。
- (10)移籍選手は大会1ヶ月前までに移籍を完了した選手が参加できる。(支部大会から)

8 参加対象

本大会各支部予選を勝ち抜いた12チームで各支部代表数は以下の通り。
・松江支部(4) ・出雲支部(4) ・浜田支部(2) ・益田支部(2)

9 競技方法

- (1)試合時間は、前後半とも20分。ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。ただし、フレンドリーマッチは、前後半とも15分とし、インターバルは5分とする。
- (2)試合は、予選リーグとトーナメント方式で構成する。
リーグ戦は、勝ち点(勝利3点、引分け1点、敗戦0点)・得失点差・得点多・該当チームの対戦成績の順で決定する。なお、決しない場合は該当チームでのPK戦にて決する。

トーナメントにおいて前後半で勝敗が決しない場合には、3分間のインターバルの後、10分間の延長（5分ハーフ）を行う。なお決しない場合にはPK戦（4人目以降はサドンデス）にて勝敗を決する。

- (3)2日目は、初日のリーグ戦各グループ1位、合計4チームによる準決勝、3位決定戦、決勝戦フレンドリーマッチを行う。フレンドリーマッチは2位、3位それぞれ4チームで構成する。組み合わせは、できるだけ同地区同士の対戦を避けるように調整する。
- (4)暑熱下においては、前・後半の中程で飲水タイムを採用する。主審は飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
- (5)試合当日に感染等の理由によりチームが不参加になった場合は不戦敗とする。スコアは0-3。

10 競技規則

公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカールールと審判法」の「8人制サッカールール」による。

11 競技のフィールド

- (1)フィールドの長さ(タッチライン)は縦68m、横(ゴールライン)50mを基準とする。
- (2)ゴールポストの間隔は5m、クロスバーの地面からの高さは2.15mとする。

○競技場のフィールド

③ ペナルティエリア等

- ペナルティエリア 12m
- ペナルティマーク 8m
- ペナルティマークの半径 7m
- ゴールエリア 4m
- センターサークルの半径 7m

④ ゴール(略)

※ゴールは競技者が負傷しないよう安全に設置しなければならない。

⑤ 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける。(ハーフウェーを挟んで3mずつ)

【8人制サッカールールからの抜粋】

12 試合球

4号球を使用する

13 競技者の数及び交代

- (1)1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者の内1名はゴールキーパーとする。
- (2)登録できる交替要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。交代用紙は使用しない。
- (3)ゴールキーパーは、主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (4)フィールドプレイヤーは、8人制ルールに基づく自由な交代とし、ピッチ中央交代ゾーンから交代する。

14 ユニフォーム

- (1)チームはエントリー表に登録したユニフォームを着用しなければならない。
- (2)競技者の用具については、(8)を除いて公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」および「ユニフォーム規程」に従うものとする。
- (3)選手番号については、「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (4)チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。
- (5)ゴールキーパーは大会に登録されたユニフォームを着用する。
- (6)緊急避難時（GKが怪我等で交代した場合）に、フィールドプレイヤーがゴールキーパーになる場合は、ショーツ、ストッキングは、その試合ですでに着用しているものでもよい。
- (7)GKは試合開始時にはGK登録のユニフォームを上下ともに着用すること。
- (8)アンダーシャツは、チームで統一したものであればユニフォームと同色である必要はない。アンダーショーツおよびタイツも同様とする。
- (9)ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープの色はソックスの色と同じものに限る。

15 テクニカルエリア

- (1)テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者2名以上3名以内。
- (2)その都度ただ1名の引率指導者のみが「戦略的指示」を伝えることができる。

16 審判員

初日のリーグ戦と2日目の準決勝、3位決定戦、決勝戦については1人の主審と2人の副審、第4の審判員が指名される。

2日目のフレンドリーマッチは、1人の主審と補助審判が指名される。

17 警告・退場

- (1)競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
- (2)本大会において、異なる試合において警告を2回受けた選手・役員は、次の1試合への出場を禁ずる。
- (3)本大会において退場を命じられた選手・役員は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については一般社団法人島根県サッカー協会規律委員会で決定する。

18 組み合わせ

組み合わせは、あらかじめ県4種常任部会で抽選により決定する。

各支部第1代表をA~Dのグループに抽選で振り分ける。各支部第2代表は同一支部の第1代表と同じグループにならないように抽選する。その他のチームについてはフリー抽選とする。

19 参加料

12,000円(大会1日目本部にて徴収する)

20 権 利

本大会上位3チームに、7月15日(土)~17日(月)に開催されるフジパンカップ第47回中国少年サッカー大会(広島県開催)への参加義務を課す。

また、上位4チームには7月1日(土)~2日(日)に開催される第38回全山陰少年サッカー選手権大会(開催地:鳥取県)への参加権利を与える。(参加権利を得たチームが出場を辞退した場合には、上位チームから順に推薦する)

21 備 考

- ・本大会中の選手の傷害について、主催者及び主管者は応急処置をするものの、一切の責任は負えない。
- ・メンバー表は2部作成(1部は本部提出、1部は相手チーム)本部提出は当該試合の開始30分前までに済ませること。
- ・監督会議は行わない。
- ・開会式は行わない。閉会式は上位4チームで行う。